

株主のみなさまへ

第71期 ご報告
(平成20年4月1日から
平成21年3月31日まで)

株式会社 岡三証券グループ

Ⅰ 会社概要 (平成21年6月26日現在)

商号	株式会社岡三証券グループ (OKASAN SECURITIES GROUP INC.)
所在地	東京都中央区日本橋一丁目17番6号
創業	大正12年4月4日
設立	昭和19年8月25日
資本金	18,589,682,639円
グループ会社	11社
従業員数	3,139名(第71期連結ベース)
上場金融商品取引所	東京・大阪・名古屋証券取引所



本社ビル

Ⅰ 目次

株主のみなさまへ	1
中期経営計画	2
経営体制	3
岡三トピックス	4
連結財務諸表	6
株式の状況・株主メモ	8
キーワード	9

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

第71期の事業報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

ご高承のとおり、このところの世界情勢は、昨年大手証券会社の経営破綻を契機に世界の株式市況が同時に短期間で急落する一方、為替は円の全面高の様相を見せるなど歴史的な動きとなりました。

当社は、時代の急激な変化にも対応できる体制を整えるべく、すでに一昨年からはグループ会社の事業再編を行い、また昨年10月には、より特色ある証券グループとしての発展を期して、社名を株式会社岡三証券グループへと変更し新しくスタートいたしました。世界的な金融市場の混乱のなか、専門の投資アドバイザーとしての当社の役割はますます高まっていくと考えております。

金融・実体経済には、すでに転機の兆しが見え始めるなど、状況は日々刻々と変化しております。今こそ、当社の経営理念であります「すべてはお客様のために」を徹底し、お客様の資産形成に貢献してまいりたいと思っております。

今後とも確固たる経営基盤の構築とブランド力の向上を図り、企業価値の向上に努めてまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成21年6月



取締役会長
加藤 精一



取締役社長
加藤 哲夫

Ⅰ 中期経営計画

『すべてはお客さまのために』～中期経営計画～

当社は、平成20年(2008年)4月から平成23年(2011年)3月末までを対象期間とする中期経営計画を策定し、その実現に取り組んでいます。

■ 「情報の岡三」の確立に向けて

本中期経営計画では、対象期間の3年間で当社グループの新たな成長に向けた取組みを推進する期間と位置付け、「すべてはお客さまのために」の基本理念のもと、当社グループの生命線である「商品」および「投資情報」提供力の飛躍的なレベルアップにより市場での存在感を高め、長期的に安定した成長を可能とする経営基盤の構築を主要なテーマとしています。

計画初年度である平成20年度においては、商品・投資情報提供力の強化として、4月に日本投信委託株式会社と岡三投資顧問株式会社を合併し、岡三アセットマネジメント株式会社として新たにスタートさせました。また、8月には岡三証券株式会社において、投資情報部門を移転・集約して「岡三グローバルリサーチセンター」を開設し、情報発信体制を強化いたしました。



岡三証券株式会社 岡三グローバルリサーチセンター

資産運用ビジネスの強化といたしましては、岡三証券株式会社において3店舗を移転リニューアルして店舗の活性化を図るとともに、関西地区における営業体制の整備を行いました。



岡三証券株式会社 大阪店

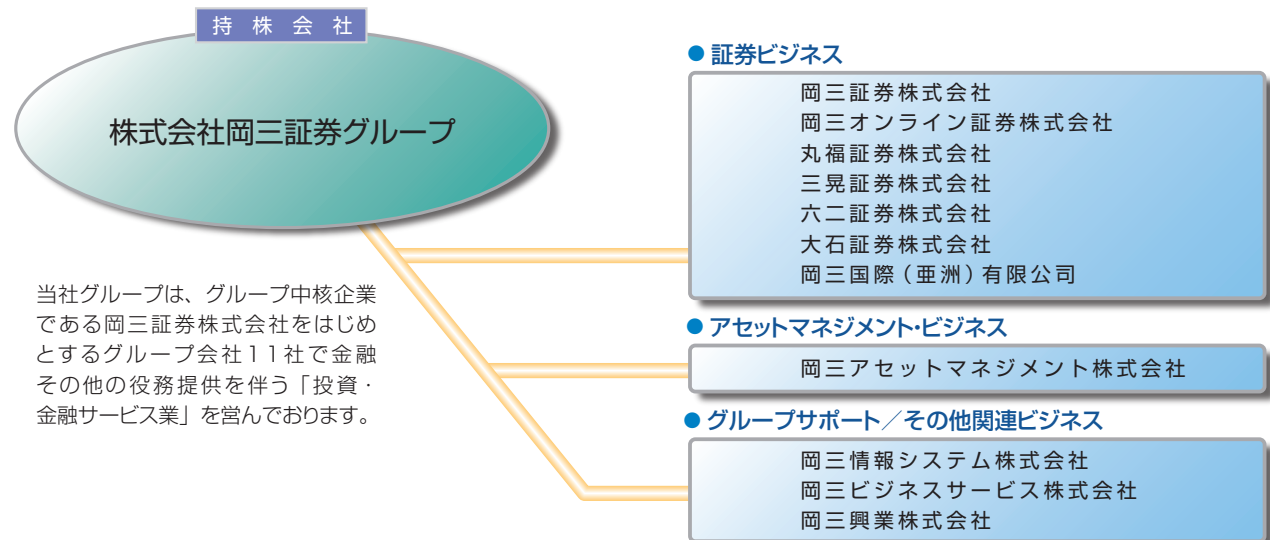
■ 株券電子化に対応

一方、IT基盤の構築については、基幹システム「ODIN (オーディン: Okasan Database Information Node)」の第3フェーズ構築を進めており、主として株券電子化に対応いたしました。また、岡三オンライン証券株式会社では、高機能トレーディングツール「岡三ネットトレーダー」のラインアップおよび機能拡充に努めてまいりました。

さらに、岡三証券グループ共通の高いブランドの確立の面では、10月に当社の社名を株式会社岡三証券グループに変更するとともに、新社名を周知するテレビコマーシャルを制作するなどいたしました。

経営体制 (平成21年6月26日現在)

当社グループ



役員

株式会社岡三証券グループ

取締役会長	加藤 精一	執行役員	岩木 徹美
取締役社長	加藤 哲夫*	執行役員	古田 省三
専務取締役	新芝 宏之*	執行役員	田中 充
専務取締役	野中 計彦*	執行役員	吉野 俊之
常務取締役	新堂 弘幸*	執行役員	目黒 博
取締役	田中 健一*		
取締役	金井 政則*		
取締役	武宮 健二郎*		
常勤監査役	朔 浩一		
常勤監査役	南 浩典		
監査役	伊藤 雅博		
監査役	平良木 登規男		
監査役	浅野 幸弘		
監査役	佐賀 卓雄		

(注1) *印は、執行役員を兼務しております。

(注2) 監査役 平良木 登規男、監査役 浅野 幸弘および監査役 佐賀 卓雄の3名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

岡三証券株式会社

取締役名譽会長	加藤 精一	取締役	渡辺 正一
取締役会長	加藤 哲夫	取締役	古賀 伸一
取締役社長	田中 健一	取締役	国広 昭彦
専務取締役	岩木 徹美	取締役	青木 義一
専務取締役	金井 政則	取締役	飯田 真治
専務取締役	野中 計彦	取締役	大谷 三郎
専務取締役	武宮 健二郎	取締役	夏目 信幸
常務取締役	田中 充	取締役	目黒 博
常務取締役	古田 省三	取締役	吉村 健也
常務取締役	高松 重之	取締役	関根 淳
常務取締役	寺山 彰	取締役	林 俊男
常務取締役	小林 雅典	取締役	西本 真一
取締役	新芝 宏之	常勤監査役	伊藤 雅博
取締役	新堂 弘幸	監査役	丹 泰徳
取締役	村井 博幸	監査役	朔 浩一
取締役	松田 聡		

(注) 常勤監査役 伊藤 雅博および監査役 丹 泰徳は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

I 岡三トピックス

■ 岡三証券、営業店舗をリニューアル

地域ナンバーワン店舗を目指して

岡三証券では、地域のお客さまに喜んでご来店いただける店舗づくりに取り組んでおります。

平成20年度においては、桔梗が丘営業所、梅田支店、刈谷支店をより利便性の高い立地へと移転し、新店舗での営業を開始いたしました。

また、関西地区においては大阪店の法人旗艦店化、梅田支店のリテール旗艦店化を推進し、お客さまへのサービス体制のさらなる充実・強化に努めております。

岡三証券では今後とも、営業店舗のリニューアルにより店舗機能を向上させ、多くのお客さまに支持される地域ナンバーワンの店舗作りを推進してまいります。



岡三証券 刈谷支店



岡三証券 梅田支店

■ お客さまへの情報提供を強化

セミナーを通じたタイムリーな情報提供

昨年秋以降の金融市場の混乱を背景に、投資情報や投資アドバイスに対するニーズが一段と高まりました。このため、岡三証券では、各営業店において株式、投資信託など各種セミナーを積極的に開催し、お客さまのお役に立つタイムリーな情報提供に努めてまいりました。

今後とも各種講演会、セミナー等を通じて、お客さまの証券投資を強力にサポートしてまいります。

なお、各営業店で開催する講演会、セミナー等の情報につきましては、岡三証券のホームページでもお知らせしております。



経済講演会風景

■ 岡三オンライン証券、取引所FX取引で躍進

「くりっく365」で売買シェア伸び率ナンバー1となりました

岡三オンライン証券は、東京金融取引所が行っている取引所為替証拠金取引（取引所FX）の「くりっく365」において、平成20年度売買シェア伸び率ナンバー1となりました。

同社では、「くりっく365」の取扱手数料を引下げたほか、夜間でもリアルタイムに入金が可能な「即時資金振替サービス」の導入（一部時間帯を除く）、動画セミナーや各種投資情報の無料配信など魅力的なサービスを提供しております。こうした施策が、ビギナーからアクティブな投資を行われるお客さままで幅広くご支持いただき、同取引における売買シェアは本年3月末には20%程度まで急上昇いたしました。

今後とも、お客さまにご満足いただけるサービスの充実に努めてまいります。



岡三オンライン証券 ホームページ
URL : <http://www.okasan-online.co.jp>

■ 岡三アセットマネジメント、最優秀運用会社賞を受賞

「リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2009」受賞社発表

岡三アセットマネジメントは、本年3月開催の「リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2009」におきまして、最優秀運用会社賞（ミックスアセット部門）および最優秀ファンド賞（セクターインデックス 金融）を受賞いたしました。

「リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2009」は、トムソン・ロイター・グループ傘下において、世界規模で投資信託の分析・情報提供を手がけるリッパー社が世界21都市で開催しているファンド賞の一環として行われているもので、日本国内における優れたファンドと運用会社を選定し、表彰するものです。

今回の受賞を励みに、今後ともさらなる運用成績の向上とお客さま満足度の向上に努めてまいります。



「リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2009」授賞式

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当年度 (平成21年3月31日)	前年度 (平成20年3月31日)
<資産の部>		
流動資産	374,706	515,154
現金・預金	40,651	36,277
預託金	29,249	17,933
トレーディング商品	115,167	196,543
約定見返勘定	9,778	—
信用取引資産	31,367	53,671
有価証券担保貸付金	131,795	199,830
その他の流動資産	16,696	10,897
固定資産	50,287	58,355
有形固定資産	15,927	15,456
無形固定資産	9,550	7,217
投資その他の資産	24,808	35,681
資産合計	424,993	573,509
<負債の部>		
流動負債	290,376	422,116
トレーディング商品	105,040	159,426
約定見返勘定	—	4,163
信用取引負債	18,705	20,556
有価証券担保借入金	37,638	82,049
預り金	15,446	12,810
受入保証金	21,383	11,686
短期借入金	87,065	123,105
その他の流動負債	5,096	8,319
固定負債	22,574	27,935
長期借入金	11,378	14,145
退職給付引当金	4,891	5,179
その他の固定負債	6,304	8,611
特別法上の準備金	517	1,437
負債合計	313,468	451,489
<純資産の部>		
株主資本	93,232	98,156
資本金	18,589	18,589
資本剰余金	12,918	12,944
利益剰余金	63,583	68,478
自己株式	△ 1,858	△ 1,855
評価・換算差額等	△ 82	4,141
少数株主持分	18,375	19,720
純資産合計	111,525	122,019
負債・純資産合計	424,993	573,509

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
営業収益	55,554	72,314
受入手数料	33,939	47,497
トレーディング損益	17,363	19,957
金融収益	2,587	3,459
その他の営業収益	1,663	1,400
金融費用	2,270	2,675
純営業収益	53,283	69,638
販売費・一般管理費	55,553	57,709
営業利益	△ 2,270	11,929
営業外収益	1,465	3,376
営業外費用	491	456
経常利益	△ 1,295	14,848
特別利益	1,675	778
特別損失	1,439	870
税金等調整前当期純利益	△ 1,059	14,757
法人税、住民税及び事業税	568	5,619
法人税等調整額	138	2,188
少数株主利益	113	1,329
当期純利益	△ 1,880	5,620

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,509	4,927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,386	△ 6,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,951	3,327
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 41	△ 340
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,130	1,569
現金及び現金同等物の期首残高	28,846	24,920
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	2,355
現金及び現金同等物の期末残高	33,976	28,846

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

受入手料の商品別内訳

科 目	当年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
株券	12,858	19,607
債券	283	221
受益証券	19,629	26,509
その他	1,168	1,158

トレーディング損益内訳

科 目	当年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
株券等	3,833	7,278
債券等	13,393	12,618
その他	135	59

販売費・一般管理費内訳

科 目	当年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
取引関係費	10,325	10,627
人件費	27,713	30,638
不動産関係費	6,834	6,182
事務費	5,672	4,680
減価償却費	2,115	1,735
租税公課	593	657
貸倒引当金繰入れ	—	279
その他	2,298	2,905

受入手数料

受入手数料の合計は前年度比28.5%減の339億39百万円となりました。主な内訳は次のとおりです。

金融市場の混乱による世界的な株式市況低迷を受け、個人顧客を中心に株式委託手数料が急減した結果、株式関連収益は同34.4%減の128億58百万円となりました。一方、債券関連収益は、地方債の引受けが好調であったことなどから同27.8%増加の2億83百万円となりました。受益証券関連収益は、株安や急激な円高で投資信託の販売環境が厳しかったことや、預り資産残高の減少で信託報酬が減少した結果、同26.0%減少の196億29百万円となりました。

トレーディング損益

世界的な株安の進行により国内株式・外国株式ともに収益が大幅に落ち込んだ結果、株券等トレーディング損益は、前年度比47.3%減の38億33百万円となりました。一方、国内債の大口取引拡大や個人向け外国債券の販売好調等により、債券等トレーディング損益は同6.1%増の133億93百万円となりました。

販売費・一般管理費

取引関係費や人件費等を抑制したことにより、前年度比3.7%減の555億53百万円となりました。

営業外損益および特別損益

営業外収益は「負ののれん償却額」の計上等により14億65百万円、営業外費用は4億91百万円となりました。また、特別利益は「金融商品取引責任準備金戻入」の計上等により16億75百万円、特別損失は「投資有価証券評価損」の計上等により14億39百万円となりました。

株式の状況・株主メモ (平成21年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式の総数	208,214,969株
株主数	29,717名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	9,800	4.76
住友信託銀行株式会社	9,726	4.72
農林中央金庫	9,700	4.71
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	7,357	3.57
第一生命保険相互会社	6,324	3.07
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,822	2.83
大同生命保険株式会社	5,500	2.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,284	2.57
有限会社藤精	5,266	2.56
株式会社りそな銀行	4,937	2.40

※持株比率は、自己株式2,292,817株を控除して計算しております。

所有者別持株比率

平成21年3月31日現在



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
 定時株主総会 6月中に開催
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

単元株式数 1,000株
 公告方法 電子公告(当社ホームページに掲載いたします。)
<http://www.okasan.jp>

※やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務所取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

〒183-8701

東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎ 0120-176-417

(URL)

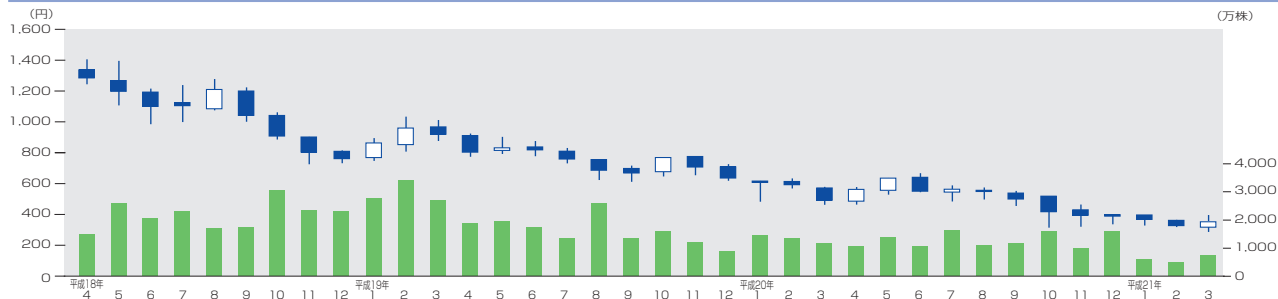
<http://www.sumitomotrust.co.jp>

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

平成21年1月5日より株券が電子化されました。これに伴いまして、住所変更等のお届出およびご照会は、株主さまの口座のある証券会社宛にお願いいたします。

なお、株券電子化前に株式会社証券保管振替機構を利用されていない株主さまには、既にご通知いたしましたとおり株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしましたので、株主名簿管理人までお申しつけください。

株価および出来高の推移(東証・月間)



key word キーワード

【FX取引 (Foreign Exchange、外国為替証拠金取引)】

市場急拡大で注目を集める外国為替証拠金取引

FX取引とは、Foreign Exchange margin contractsの略称で、外国為替証拠金取引のことをいいます。証券会社などのFX取扱業者へ証拠金を担保として差入れて、証拠金額の何倍もの金額で異なる通貨の売買取引を行うものです。

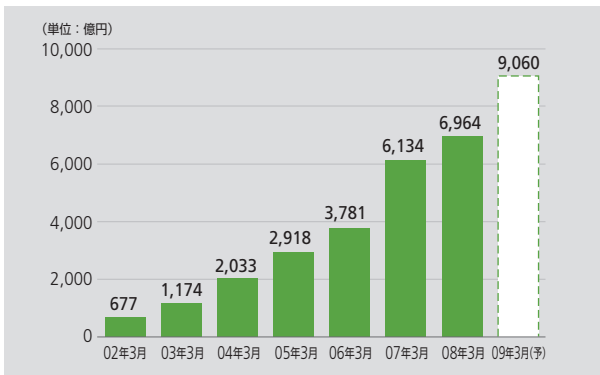
FX取引は、1998年の外為法（外国為替及び外国貿易法）改正で自由に外貨取引を行うことができるようになったことを背景に、新しい金融商品として誕生しました。投資家にとってFXはまだ歴史の浅い金融商品ですが、インターネット取引の普及などによって市場規模は近年顕著な拡大をみせています（下図参照）。

FX取引には大きく分けて二つの取引形態があります。一つは取引所取引で、もう一つは店頭取引（相対取引）です。取引所取引とは、株式市場などのように取引所を通じて取引を行うもので、東京金融

取引所の運営する「くりっく365」があります。また、大阪証券取引所も本年7月にFX市場の開設を予定しています。一方、取引所を通さずにFX業者と相対で取引するのが店頭取引です。これら二つの取引形態にはそれぞれ特徴があり、取引所取引は、申告分離課税の適用や損失の繰越控除といった税制優遇のほか、証拠金が取引所に預託されることによる安心感などが一般的な特徴として挙げられます。一方、店頭取引は、通貨ペア（組合せ）の多さや、高いレバレッジ（証拠金に対する取引可能額の倍率）といった特徴があります。

認知度の上昇とともに当局の規制強化の動きもあり、商品性も含めて様々な変化の可能性が出てきています。

■ FX取引 預り証拠金残高（市場規模）推移



注) 2009年3月末数値は予測値。

出所：矢野経済研究所「外国為替証拠金取引の動向調査結果 2008」(2008年8月7日発表)

■ 取引所取引と店頭取引の相違点

	取引所取引	店頭取引
取引形態	取引所での市場集中取引	FX業者との相対取引
税制	申告分離課税 ・ 税率は一律20% ・ 株式先物取引等との損益通算が可能 ・ 損失を3年間繰越可能	総合課税 ・ 累進課税で税率は最高50% ・ 株式先物等との損益通算は不可 ・ 損失の翌年度以降への繰越不可
証拠金の保全	金融商品取引所に全額預託	各業者が独自に保全
レバレッジ	最大100倍程度	最大600倍程度
手数料	1万通貨あたり73円～	1万通貨あたり0円～

注1) 出所：当社調べによる

注2) レバレッジ、手数料は対象通貨、取引業者ごとに異なります。

サービス網のご案内 (平成21年6月26日現在)

■ 岡三証券グループ ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2222

■ 岡 三 証 券 ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2211

本店東館 東京都中央区日本橋1-20-5 03(3272)2211

岡三証券トレーディングセンター

東京都江東区平野3-2-12 03(3272)2211

アジア情報館 東京都港区虎ノ門1-4-7 03(5511)7711

札幌支店 北海道札幌市中央区北二条西3-1-8 011(251)3455

仙台支店 宮城県仙台市青葉区中央3-1-24 022(265)1718

勝田支店 茨城県ひたちなか市勝田中央12-15 029(275)3111

大宮支店 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 048(644)5841

柏支店 千葉県柏市柏2-6-8 04(7163)4311

千葉支店 千葉県千葉市中央区富士見1-15-9 043(222)8131

浅草支店 東京都台東区墨門2-4-8 03(3844)1717

池袋支店 東京都豊島区西池袋1-18-2 03(3983)5151

新宿支店 東京都新宿区西新宿1-6-1 03(3342)2511

渋谷支店 東京都渋谷区渋谷1-7-7 03(3409)3241

大手町支店 東京都千代田区内神田1-6-10 03(3295)5171

虎の門支店 東京都港区虎ノ門1-3-2 03(3502)1801

大森支店 東京都品川区南大井6-28-11 03(3763)3171

八王子支店 東京都八王子市明神町4-7-15 042(645)2211

横浜支店 神奈川県横浜市中区尾上町2-2-7 045(651)1251

沼津支店 静岡県沼津市大手町2-4-1 055(962)1313

静岡支店 静岡県静岡市葵区常盤町1-4 054(251)1331

浜松支店 静岡県浜松市中区鍛冶町140-2 053(456)2161

恵那支店 岐阜県恵那市大井町201-10 0573(25)2111

名古屋支店 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-28 052(582)3431

金山支店 愛知県名古屋市中区金山1-13-6 052(321)1551

刈谷支店 愛知県刈谷市若松町2-101 0566(21)3232

金沢支店 石川県金沢市香林坊1-2-20 076(262)8811

四日市支店 三重県四日市市調訪栄町20-11 059(353)1131

鈴鹿支店 三重県鈴鹿市西条4-87-2 059(382)1345

津支店 三重県津市中央6-5 059(226)1511

津支店久居営業所 三重県津市久居新町3002-3 059(256)8777

伊賀上野支店 三重県伊賀市上野東町2922 0595(21)5131

名張支店 三重県名張市希央台5番町11 0595(63)1511

名張支店桔梗が丘営業所 三重県名張市桔梗が丘2番町4-1 0595(66)4688

松阪支店 三重県松阪市中町6-8-1 0598(21)2552

伊勢支店 三重県伊勢市本町11-1 0596(28)1171

志摩支店 三重県志摩市阿児町鶴方4042 0599(43)5511

尾鷲支店 三重県尾鷲市中村町3-36 0597(22)1515

京都支店 京都府京都市下京区四条通高倉入立赤西町63-1 075(231)7111

宮津支店 京都府宮津市鶴賀2066-69 0772(22)2166

大阪店 大阪府大阪市中央区今橋1-8-7 06(6202)1191

梅田支店 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 06(6345)2951

阿倍野支店 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-100 06(6631)9331

千里支店 大阪府吹田市津雲台1-2-D9 06(6834)3535

東大阪支店 大阪府東大阪市足代2-3-6 06(6728)1133

堺支店 大阪府堺市堺区熊野町東1-1-2 072(233)5144

藤井寺支店 大阪府藤井寺市岡2-12-6 072(953)5941

奈良支店 奈良県奈良市本子守町1-1 0742(22)4001

和歌山支店 和歌山県和歌山市八番丁11 073(431)1431

神戸支店 兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-2 078(392)5656

姫路支店 兵庫県姫路市十二所前町45 079(222)5961

岡山支店 岡山県岡山市北区田町1-3-6 086(224)5111

玉野支店 岡山県玉野市築港2-4-12 0863(31)1211

広島支店 広島県広島市中区大手町2-8-4 082(241)9511

宇部支店 山口県宇部市相生町9-7 0836(31)1171

松山支店 愛媛県松山市花園町1-3 089(932)2121

宇和島支店 愛媛県宇和島市錦町3-20 0895(22)5711

福岡支店 福岡県福岡市中央区天神1-12-20 092(751)3434

熊本支店 熊本県熊本市新市街11-18 096(325)7111

ニューヨーク駐在員事務所

420 Lexington Avenue, Suite 2529
New York, N.Y. 10170, U.S.A. 212-983-1504

上海駐在員事務所

上海市浦東新区世紀大道100号
上海環球金融中心17階 21-6881-1001

■ グループ会社 ■

岡三オンライン証券株式会社 東京都中央区銀座3-9-7 03(3547)0100

丸福証券株式会社 新潟県長岡市大手通1-5-5 0258(35)0290

三見証券株式会社 東京都渋谷区代々木2-13-4 03(5371)3111

六二証券株式会社 三重県桑名市中央町1-29 0594(23)6211

大石証券株式会社 岐阜県大垣市栗屋町1 0584(75)3111

岡三国際(アジア)有限公司 香港中環皇后大道中99號
中環中心46樓4601-3室 2525-3045

岡三アセットマネジメント株式会社 東京都中央区八重洲2-8-1 03(3516)1188

岡三情報システム株式会社 東京都江東区平野3-2-12 03(3820)1511

岡三ビジネスサービス株式会社 東京都中央区日本橋1-16-3 03(5203)1581

岡三興業株式会社 東京都中央区日本橋小網町9-9 03(3665)3500